

1年生「総合的な探究の時間」Newsletter



Bird land

〈第3号〉

2021年6月17日

京都府立西舞鶴高等学校

—特色推進部—

〈1年生の目標〉

SDGsの視点を通して、舞鶴（北近畿）を理解し、課題発見・問題解決の能力を向上させる。

〔第4回 総合的な探究の時間〕5月20日（木）6時間目 「キーワードの重要性」

第4回は資料を読む際のキーワードについて学びました。

最初に「課題研究メソッド」を使って、言葉の理解、キーワードの重要性について学習し、短い例文を読んでキーワードを抜き出しました。

さらにSDGsの

- 目標1 貧困をなくすこと
- 目標2 飢餓をなくすこと
- 目標3 健康であること
- 目標4 質の高い教育

について各国の合意内容を読み取り、キーワードを見つけ出しました。



振り返り

○たくさん単語で作られた文章の中から、自分が重要だと思うキーワードだけを書き抜くと、問題、原因、対策といった3つの項目が簡単に整理できるので、自分の考えをまとめやすくなった。わからない語も今回はプリントに意味も補足されていたため、そのような語句はあまりなかったが、長く難しい文章もわからない単語を調べることでわかりやすい言葉に見えてくるとともに知識も増えると思うので、わからないままにするのをやめて調べるのを習慣づけたい。（2組）



○長い文からキーワードを見つけていきました。キーワードは文をまとめるのとは違ってワードをそのまま書くから、どれを書けばいいのかわかりにくかったけど、一つ一つ考えて書いていくことができました。繰り返し出てきている言葉やわからない言葉を見分ける力は、難しい文を

読むことに必要だとわかりました。意識して読みたいです。（3組）

○キーワードをしっかりと読み取り、どの言葉が大事で、本当に伝えたいことは何かを考えて読むことが大切だとわかった。キーワードがわかれば、その文章全体が見えてくるし、そのキーワードがわからなければ、調べることで理解が深まることもわかった。次回からはキーワードにも注目し、自分の中で理解できるように頑張りたい。（3組）

〔第5回 総合的な探究の時間〕6月3日（木）6時間目 「文章のビジュアル化」

第5回は「文章のビジュアル化」を学びました。「ビジュアル化」とは、資料に書かれた文章の構成を、簡潔に図式化することです。この作業によって、文章を集中して読むことができるとともに、その主旨を明瞭に把握することができます。

今回は「課題研究メソッド」で練習をした後、「池上彰と考える！ビジネスパーソンの『国際貢献』入門」の中の、「命、教育、経済まで左右する『水の問題』」から抜粋した文章を読み、ビジュアル化しました。この文章は池上彰氏と沖大幹氏（水文学者）との対談で、SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」に関連した内容です。

振り返り

○文章をビジュアル化することは、自分がわかりやすくなるだけではなく、相手に何かを説明するのにも、とても有効だと思った。一つ一つの出来事に理由があって、結果があるので、それらをまとめることで、その出来事を深く、わかりやすく知ることができると思う。（2組）

○原因があり、結果があり、影響がある。物事には必ず原因があるので、自分の周りで何か悪いことがあれば、結果や影響だけに目を向けるのではなく、原因に目を向け、どうしてそうなったのかを知り、では、そこからどうすればいいかを考察することが大切だということに、この授業で気づけたので、収穫のある授業だったと思います。（2組）

